

世界130か所以上で実施。大人から子どもまで楽しめる世界最大のDIYイベント、今年は夏休みに開催

## 「Maker Faire Tokyo 2015」出展者発表！

新しい教育、ドローン、ハッカソン、VR(仮想現実)…「つくる」の未来がここにある

コンピューター技術者向けの専門書などを発行する出版社の株式会社オライリー・ジャパン（本社：東京都新宿区）は、**2015年8月1日（土）、2日（日）の2日間、東京・お台場の東京ビッグサイトにて開催する「Maker Faire Tokyo 2015」の出展者約350組を発表いたしました。（各出展者の詳細は<http://makezine.jp/event/mft2015/>をご覧ください）**

オライリー・ジャパンは、雑誌「Make」日本語版の読者を中心に、2008年からエレクトロニクス（電子工作）、DIY、サイエンス、ロボット、アートなど異なるジャンルの「Maker」（作り手）たちの発表の場、交流の場である「Make: Tokyo Meeting」（MTM）、「Maker Faire Tokyo」を開催してまいりました。2014年11月に開催された「Maker Faire Tokyo 2014」は、会場を東京ビッグサイトに移し、出展者300組、来場者13,000人を迎え盛況のうちに終了いたしました。

本年開催されるMaker Faire Tokyo 2015にはテクノロジーを自由な発想で使いこなす「Maker」たちが約350組集い、ロボットや最新の3Dプリンタ、レーザーカッターなどのパーソナルファブ리케이션技術から、電子工作、航空・宇宙関係、自作楽器、クラフトまで幅広い展示、実演を行います。

**Maker Faire Tokyo 2015では、Raspberry Piを中心とする小型コンピュータなどを使った「子どもたちのための新しい教育ツール」「技術教育」関連の展示や、各種ハッカソンなどで受賞をした作品や団体からの申し込みが多くみられました。また、Oculus Riftなどを使用したVR（仮想現実）体験関連の展示や、自作ドローンも増加傾向にあります。**

ものを作るうとする個人の間で、Makerムーブメントは定着しつつあり、新しいフェーズを迎えようとしています。Maker Faire Tokyoには、テクノロジーを自由な発想で使いこなす「Maker」とその作品が世界中から多数集合。国内外の最新技術に触れられる貴重な機会を提供するとともに、モノを作ることの未来を提示します。

### ■実施概要

- ・名 称：Maker Faire Tokyo 2015（略称：MFT2015）
- ・日 時：2015年8月1日（土）12:00～19:00、2日（日）10:00～18:00
- ・会 場：東京国際展示場（通称：東京ビッグサイト）東京都江東区有明3-11-1 西4ホール、屋上展示場
- ・入場料：前売：大人1,000円、18歳以下500円／当日：大人1,500円、18歳以下700円  
（チケットはローソンチケット・イープラスで好評発売中！）
- ・出展者数：約350組
- ・主 催：株式会社オライリー・ジャパン
- ・URL： <http://makezine.jp/event/mft2015>（出展者、協賛募集情報を含む最新情報を随時ご案内する予定です）
- ・ソーシャルメディア：Twitter @make\_jp #mft2015 / facebook <https://www.facebook.com/MakeJapan>  
Instagram make\_jp

- お問い合わせ先 株式会社オライリー・ジャパン 担当：鹿野（[pr@makejapan.org](mailto:pr@makejapan.org)）  
〒160-0002 東京都新宿区坂町26-27 インテリジェントプラザビル1F  
TEL: 03-3356-5227 FAX: 03-3356-5261

## ■ Make Tokyo Meeting (MTM) /Maker Faire Tokyo (MFT) 来場者推移

MTM 01	(2008年 4月)	30組 (出展者)	/ 600名 (入場者)
MTM 02	(2008年 11月)	60組 (出展者)	/ 1,200名 (入場者)
MTM 03	(2009年 5月)	90組 (出展者)	/ 2,400名 (入場者)
MTM 04	(2009年 11月)	140組 (出展者)	/ 4,000名 (入場者)
MTM 05	(2010年 5月)	200組 (出展者)	/ 7,200名 (入場者)
MTM 06	(2010年 11月)	210組 (出展者)	/ 8,000名 (入場者)
MTM 07	(2011年 11月)	260組 (出展者)	/12,000名 (入場者)
MFT2012	(2012年 12月)	240組 (出展者)	/ 9,100名 (入場者)
MFT2013	(2013年 11月)	250組 (出展者)	/ 9,200名 (入場者)
MFT2014	(2014年 11月)	300組 (出展者)	/ 13,000名 (入場者)

## ■取材につきまして

### ・事前取材のアレンジにつきまして

Maker ムーブメントを支える人々、オライリー・ジャパン関係者の取材をアレンジ致します。

[pr@makejapan.org](mailto:pr@makejapan.org) までお問い合わせください。

### ・事前取材会の開催につきまして

イベント当日は相当な混雑が予想されるため、イベント前日(7/31(金) 18:00-19:30 予定)に注目の出展内容の一部を、メディアの方にゆっくりご取材いただける時間を設けます。

本プレスリリースに掲載の出展者をはじめとする、注目の出展者によるデモンストレーション、プレゼンテーションを予定しています。会期中の会場は大変な混雑が予想されますので、ぜひこの機会に取材並びに記事化をご検討ください。

(なお、事前取材会につきましては席数に限りがございますので予めご了承ください)

### ・当日の取材につきまして

Maker Faire Tokyo 2015の当日取材を希望されるメディアの方は、事前に以下の URL よりお申込みください。

### 【事前取材会・当日取材お申込み URL】

<http://makezine.jp/event/mft2015/pressrelease/>

事前取材会・当日取材いずれも、お申込メール受領後、折り返しメールにて取材可否ならびに取材詳細についてご連絡致します。

### ※イベントの取材につきまして

- ・撮影の際には、それぞれの出展者の許諾を得てからとしてください。
- ・プライバシーにご配慮いただき、出展者、来場者が気持ちよくイベントに参加できるようにご協力をお願いいたします。

## 参考資料① 今年の出展傾向と注目のカテゴリ

### 新しい教育 道具の変化によって変わる「学び」

技術教育やプログラミング教育が変化をしようとしています。Raspberry Pi や Arduino のような小型コンピュータが入手しやすくなったことにより、これらを用いた新しい教育の実践を試みる団体が多数登場。MFT にも出展予定です。教師の方の出展や、また子どもたち自身の出展も増えています。

⇒PCN [IchigoJam と Paprika] : 子ども向けパソコン IchigoJam。ケーブルつないで、電源を入れれば、すぐに BASIC プログラムが開発できます！ 子ども向けロボット Paprika も披露予定。



### ドローン ドローンも Make しよう

近年注目の集まるドローン。「つくることを楽しむ」Maker Faire では、ドローンも自作の対象です。最新鋭のドローンから、出展者思い思いの発想によってつくられたユニークなドローンまで、さまざまなドローンに出会えます。

⇒熊本高専 Makers「竹製ドローン 竹コプター」: フレームからプロペラまで竹製ドローン。



### ハッカソンから生まれた作品 実物に触れるチャンス！

この数年でハードウェア・ソフトウェアそれぞれのハッカソンが多数開催されるようになりました。ハッカソンで得られた成果を、Maker Faire Tokyo で発表し、一般の方からフィードバックを得ようとしている出展者も増加傾向です。

⇒ベゼリー「TV リアクションロボット ベゼリー」: 音響分析技術によってテレビの音声を認識するロボットです。テレビの額（ベゼル）の上に乗せ、テレビの音声出力端子と接続するだけで、テレビ番組の内容に応じて様々な反応をします。



### VR（仮想現実） ここでしか味わえない手作り没入体験

Oculus Rift をはじめ、VR（仮想現実）技術を用いた展示も増加しています。VR ゴーグルそのものを自作する出展者も多く、会場のいたるところで仮想の世界に没入する人の姿が見られることでしょう。

⇒LeapMotion Developers JP「LeapMotion と VR でリアル体験、レースジョッキー」: LeapMotion と Arduino（または Raspberry Pi）でダービーロボを動かしつつ、Web カメラとスマートフォンを活用した VR によってリアリティのある競馬のジョッキーを没入体験していただけます。



## 参考資料② 注目の出展者



### Ginger Design Studio 「Starter Watch」

Starter Watch は自分だけの腕時計を Web 上でデザインできるサービスです。独自開発した操作インターフェースで簡単に素敵なデザインが作れます。デザインした腕時計は、3D プリンタで製作して組み立てキットとしてお届けします。組み立てはドライバー1本で簡単に行えます。あなたも自分だけの腕時計をデザインしてみませんか？

Electronics



### no new folk studio 「Orphe」

Electronics

Orphe はモーションセンサと LED を用いたアーティストとパフォーマーのためのスマートシューズシステムです。Orphe のシューズには約 100 個のシリアル制御フルカラー LED・9 軸センサ・BLE モジュール・ARM Cortex-M3 プロセッサなどが内蔵されており、ユーザは足のモーションで照明・音・映像などをコントロールし新しい表現を追求することができます。



### Atelier Beta 「サッカーボードゲーム中継・リプレイシステム」

Electronics

定番の玩具サッカーボードゲーム。ゴールを決めた決定的瞬間をもう一度見たいと思ったことはありませんか？ まるで本物のサッカー中継のように。そんな夢をかなえるシステムです。Raspberry Pi+Web カメラでボードを撮影し、ゲーム中の様子をディスプレイに表示します。そしてボードに配置したセンサがゴールの瞬間を検出すると、ディスプレイにその瞬間をリプレイ。ゲームを一層盛り上げてくれます。



### Nukeme 「グリッチ刺繍」

Art and Craft

洋服を根本的なメディアでありコミュニケーションツールであると捉え、洋服を支持体とした作品を主に制作。他分野の作家との共同制作による作品が多い。刺繍ミシンの作動データにグリッチを発生させる「グリッチ刺繍」が第 16 回文化庁メディア芸術祭推薦作品に選出されました。



### 佐々木 有美+Dorita 「スライムシンセサイザー」

Art and Craft

第 18 回メディア芸術祭でエンターテインメント部門新人賞を受賞し、TV にも多数出演した噂の「スライムシンセサイザー」が Maker Faire Tokyo 2015 に登場！スライムシンセサイザーの体験や大人も子どもも遊べるスライムゲーム、新しいシンセサイザーの体験もできるかも!?



### みんなのダンボールマン「ダンボールキャラバン」

Art and Craft

「ダンボールはリサイクルの前にリユース」をテーマにさまざまなクリエイターの段ボールリユースアイデアを紹介します。段ボール財布、段ボールステーションナリー、段ボールワークショップツール・キット、A4 サイズ段ボール素材、など。



### 山田社長 「TONY ROBOT」

Humorous

映画『アイアンマン』をイメージして制作したロボットです。両手の手のひらから火炎放射を放つことができます（※火炎放射のデモンストレーションは行いません。会場では会話機能をメインとした展示を行います）



### NEXT+a 「論文まもるくん」

Humorous

ロボットのプログラムを書いていたところ、突然パソコンがフリーズ。何時間もかけて書いたプログラムがパーに…という経験から、「自動で Ctrl+S を押すロボット」を開発しました。キーボードから手が離れると、マシンが自動的に Ctrl+S を押すことであなたの論文を守ります。